

◆評価結果【蹉跎・牧野生涯学習市民センター・図書館】

資料20

事業計画に関する内容審査 配点700点

要求事項	配点	申請団体1 (さだ・まきの文化創造プロジェクト)	
		評価	得点
1. 申請団体の経営方針等に関する事項	90		72.00
①経営方針	30	4	24.00
②指定管理者の指定を申請した理由	25	4	20.00
③経営の継続性・安定性	35	4	28.00
2. 施設の経営方針に関する事項	480		276.00
①施設の現状に対する考え方及び将来展望	15	3	7.50
②施設運営に関する計画 ア) 管理経費・管理体制の提案	30	3	15.00
イ) 改善提案(生涯学習市民センター)	120	3	60.00
ウ) 改善提案(図書館)	120	4	96.00
エ) 事業提案(生涯学習市民センター)	85	3	42.50
オ) 事業提案(図書館)	85	3	42.50
カ) 利用者対応提案	25	3	12.50
3. 施設の管理に関する事項	80		40.00
施設の管理に関する事項	80	3	40.00
4. 情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項	15		7.50
情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項	15	3	7.50
5. 緊急時における対策に関する事項	20		10.00
緊急時における対策に関する事項	20	3	10.00
6. その他	15		12.00
その他	15	4	12.00
得点合計(A) (700点満点)	700		417.50

指定管理料の額 配点300点(1位の額を300点とする)

項 目	申請団体1 (さだ・まきの文化創造プロジェクト)
提案された指定管理料(単位:円)	1,160,290,000
指定管理料の得点(B)【 $300 - 300 \times (\text{提案額} - 1\text{位の額}) / 1\text{位の額}$ 】(300点満点)	300.00

○総合評価点

項 目	申請団体1 (さだ・まきの文化創造プロジェクト)
総合評価点(A+B)	717.50
順位	1

○評価内容

＜申請団体1＞ さだ・まきの文化創造プロジェクト

他施設において、日本でもトップレベルの豊富な管理経験を有しており、本施設の指定管理者としても実績があり安心感があるため、今後も本施設の適切な現状認識に基づく管理運営が期待できる。

改善提案・事業提案としては、ビジネス系講座などの新たな事業提案がなされており、現行サービスをベースにした新たな提案は実現の可能性を高く感じる内容であり、現在の指定管理者として十分に学習活動を推進されている。

施設管理については、施設の老朽化に対する問題意識も強く、ピクトグラムを用いた掲示などの取り組みもサービス向上が期待できる。

以上の内容も含め、申請団体は指定候補者として適当であると判断する。

なお、図書館利用に関し、電子図書館の利用促進、新たな利用者を獲得できるような宣伝ツールの構築など、より積極的な取り組みに期待する。